

# チャーリー永谷



## 概要

氏名 チャーリー永谷 (チャーリーながたに)  
(本名) 永谷正輝 (ながたにまさてる)

職業 カントリーミュージック歌手

住所 熊本市春日4丁目1-57-16

主な活動地 熊本市

(特別賞)

チャーリー永谷氏は、昭和三十一年からカントリリーミュージックの音楽活動を展開し、今年で四十五周年を迎える。同氏の活動は日本国内にとどまらず、カントリリーミュージックの本場アメリカでも数々のステージやテレビ番組、イベントに出演したほか、何度もカントリリーミュージックの殿堂グラランド・オール・オープリーに出演しアメリカのカントリリーミュージックの普及・発展に貢献があつたとして昭和六十一年（一九八六年）にケンタッキー州から名譽称号「ケンタッキーカーネル」を贈られたのをはじめに、これまで三十二の州から名譽州民賞などを授与されている。

本県においては平成元年（一九八九年）に、国内最大の野外カン トリリーミュージックフェスティバル「カントリィゴールド」をプロデュースし、南阿蘇アスペクタに約二万人を動員する国際的なミュージックイベントとして同フェスティバルを定着させ、その規模は毎年、国内はもとより海外にもテレビでの放映、新聞・雑誌での報道が行われるなど、阿蘇をカントリリーミュージックのメッカとして世界に知らしめることになった。

平成十年には、福岡のアメリカ領事館から九州・山口の日米関係の発展に貢献した個人・団体を顕彰する「フンスマイルド賞」が贈られ、平成十一年五月には、アメリカの文化を日本に広めた功績でクリントン大統領からホワイトハウスでの晩餐会に招待されている。熊本を拠点として音楽を通じた国際交流活動を行い、国内外で賞賛されている同氏の活動は、熊本で文化活動に携わっている人々におおいに夢と希望を与えた。

今後とも、同氏の国内外での更なる活躍が期待されている。

## これまでの活動歴

昭和三十一年	スビーテイヤ城戸とヒルビリージャンボリーに参加 チャーリー永谷とロエスタンキャンパニールを結成 グエトナ△戦争終結まで、国内及び東南アジアの米軍基地クワングで演奏活動
昭和五十一年	二十周年記念リサイタルと、初のアメリカ演奏旅行 熊本市内にカントリリーミュージックホール「グッドタイムチャーリー」を開店
昭和五十二年	二十五周年記念リサイタル
昭和六十年	三十周年記念リサイタル 長年の演奏活動が認められ、テネシー州ナッシュビルにあるカントリリーミュージックの殿堂「グラランド・オール・オープリー」に初出演
昭和六十一年	ケンタッキー州から州名譽称号「ケンタッキーカーネル」を、テネシー州から「テネシー州名譽州民賞」を授与
昭和六十四年	日本初の野外カン トリリーミュージックフェスティバル「カントリィゴールド」をプロデュース ヒガン大統領からメッセージを貰う
平成二年	三十五周年記念リサイタル モンタナ州でのライブ、熊本フェスティバルに参加 フジコ大統領からメッセージを貰う
平成四年	初めてのオリジナル曲「マイ・ネーム・イズ・グッドタイムチャーリー」をレコーディングし発売
平成七年	四十周年記念リサイタル クリントン大統領からメッセージ
平成九年	テキサス州サンアントニオ市における熊本市との姉妹都市締結十周年記念事業公演演奏 寛仁親王殿下から宮邸に招待される
平成十年	「フンスマイルド賞」受賞 アメリカ、カントリリーミュージック協会の「インターナショナル・プロモーター・オブ・ザ・イヤー1998」を受賞
平成十一年	クリントン大統領からホワイトハウスの「フンスマイルド賞」に招待される 「ナッシュビル・シオタウングラッパ」誌にもり世界中に紹介される